



2026年 和梨【有袋版】病虫害防除暦

JA 中野市園芸課
JA 中野市ナシ部会

◆ 無袋栽培専用防除暦は裏面をご覧ください。

| 散布日 | 散布時期 | 散布薬剤(水100ℓ当り) | | 収穫前 使用時期 | 使用 回数 (以内) | 散布量 ℓ/10a | 対象病虫害 (発生病虫害) | 注意事項 |
|---|-------------------------------|---|-------------------------------|-------------------|------------------|--------------|---|---|
| 月 日 | 第1回 発芽前 3月下旬 | (水 98ℓ) キノンドー顆粒水和剤 スプレーオイル | 100g 2ℓ | 3日前 発芽前 | 9回 — | 300 | 黒斑病・輪紋病・黒星病 カイガラムシ類 ハダニ類 | ① 混用順:キノンドー顆粒水和剤にスプレーオイルを加用し、よく攪拌する。 ② 【代替】キノンドー顆粒水和剤に代えて石灰硫黄合剤10倍(発芽前、—)でもよい。 ③ <u>カイガラムシ類対策</u> :アプロードフロアブル 1,000倍(30日前、2回)を加用する。 |
| 月 日 | 第2回 発芽7日後 4月上旬 | (水 96.7ℓ) IC ボルドー48Q | 3.3Kg | 開花前 | — | 300 | 黒星病 | ① 散布が遅れた場合や散布直後に降雨があると薬害が生じることもあるので注意する。 ② 収穫中の作物への飛散に充分注意する。 |
| 月 日 | 第3回 開花期 (1～2分咲) 4月下旬 | 展着剤 (ハイテンパワー) サムコルフロアブル 10 トレノックスフロアブル オンリーワンフロアブル | 10mℓ 20mℓ 200mℓ 50mℓ | 前日 30日前 前日 | 3回 5回 3回 | 350 | 黒斑病・黒星病・赤星病 ハマキムシ類・ケムシ類 | ① 散布時期は、1～2分咲を目安に散布する。 |
| 月 日 | 第4回 5月上中旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) カナメフロアブル | 10mℓ 25mℓ | 前日 | 3回 | 350 | 黒斑病・黒星病・赤星病 | ① <u>アブラムシ類対策</u> ウララ DF2,000倍(14日前、2回)を加用する。 ② 葉色が薄い場合や黄化が見られる園はリーフマグ 1,000倍又はグリーンデイズ 1,000倍を加用する。 |
| シンクイムシ類対策：5月上中旬に <u>ナシヒメコン(10a当たり100本)</u> を設置する ※園地全体均等に配置する | | | | | | | | |
| 月 日 | 第5回 5月下旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) トレノックスフロアブル トランスフォームフロアブル | 10mℓ 200mℓ 50mℓ | 30日前 前日 | 5回 3回 | 350 | 黒斑病・黒星病・赤星病 アブラムシ類 カイガラムシ類 | ① 葉色が薄い場合や黄化が見られる園は、リーフマグ 1,000倍又はグリーンデイズ 1,000倍を加用する。 |
| 月 日 | 第6回 6月上中旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) アントラコール顆粒水和剤 オリオン水和剤 40 | 10mℓ 200g 100g | 45日前 3日前 | 4回 2回 | 400 | 黒斑病・黒星病・赤星病 シンクイムシ類 アブラムシ類・ケムシ類 ハマキムシ類 カイガラムシ類 | ① <u>カイガラムシ類対策</u> アプロードフロアブル 1,000倍(30日前、2回)を加用する。 |
| 月 日 | 第7回 6月下旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) ベルコートフロアブル エクシレル SE | 10mℓ 50mℓ 20mℓ | 14日前 前日 | 5回 3回 | 450 | 黒斑病・黒星病・輪紋病 シンクイムシ類 ケムシ類 ハマキムシ類 (アブラムシ類) ヒメボクトウ | ① 袋かけ前の防除とする。 ② 【代替】 通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアビオン E の 2,000倍を使用すると薬液付着効果が高まる。 |
| 月 日 | 第8回 7月上中旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) バイスロイド EW キノンドー顆粒水和剤 | 10mℓ 50mℓ 100g | 7日前 3日前 | 2回 9回 | 450 | 黒斑病・黒星病・輪紋病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 アブラムシ類 | ① 【代替】 通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアビオン E の 2,000倍を使用すると薬液付着効果が高まる。 |
| 月 日 | 第9回 7月下旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) マイトコーネフロアブル キノンドー顆粒水和剤 ダイアジノン水和剤 34 | 10mℓ 100mℓ 100g 100g | 前日 3日前 14日前 | 1回 9回 6回 | 450 | 黒斑病・黒星病・輪紋病 ハダニ類 シンクイムシ類 ハマキムシ類 コナカイガラムシ類幼虫 アブラムシ類 | |
| 月 日 | 第10回 8月上中旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) コロマイト乳剤 ベルコートフロアブル イカズチ WDG | 10mℓ 100mℓ 50mℓ 66g | 前日 14日前 前日 | 1回 5回 3回 | 450 | 黒斑病・黒星病・輪紋病 カメムシ類 シンクイムシ類 ハダニ類 | ① 幸水等の最終散布。 ② <u>早生種等</u> 【代替】ベルコートフロアブルに代えてキノンドー顆粒水和剤 1,000倍(3日前、9回)でもよい。 |
| 月 日 | 第11回 8月下旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) ナリアWDG バリアード顆粒水和剤 | 10mℓ 50g 50g | 前日 前日 | 3回 3回 | 450 | 黒斑病・輪紋病 シンクイムシ類 カメムシ類 クワコナカイガラムシ | ① 豊水等の最終散布。 ② ナリア WDG は、ピオーネ、サニールージュに薬害を生じる恐れがあるので飛散しないようにする。 |
| 月 日 | 第12回 9月上旬 (前回10日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) ダントツ水溶剤 ストロビードライフロアブル | 10mℓ 50g 50g | 前日 前日 | 3回 3回 | 450 | 黒斑病・輪紋病 シンクイムシ類 カメムシ類 コナカイガラムシ類 | ① 南水・あきづき等の最終散布。 |

◆ 安全・安心の農産物生産のために使用基準を厳守しましょう。

◆ 混用例：展着剤⇒液剤⇒乳剤⇒顆粒水溶剤⇒水溶剤⇒フロアブル⇒ドライフロアブル（DF）⇒顆粒水和剤（WDG）⇒水和剤

当防除暦の複製・コピーを禁止します。



2026年 和梨【無袋版】病虫害防除暦

JA 中野市園芸課
JA 中野市ナシ部会

◆ 有袋栽培専用防除暦は裏面をご覧ください。

| 散布日 | 散布時期 | 散布薬剤(水100ℓ当り) | | 収穫前 使用時期 | 使用 回数 (以内) | 散布量 ℓ/10a | 対象病虫害 (発生病虫害) | 注意事項 |
|---|--------------------------------------|---|-------------------------------|-------------------|------------------|--------------|--|---|
| 月 日 | 第1回 発芽直前 3月下旬 | (水 98ℓ) キノンドー顆粒水和剤 スプレーオイル | 100g 2ℓ | 3日前 発芽前 | 9回 — | 300 | 黒斑病・黒星病 輪紋病 カイガラムシ類 ハダニ類 | ① 混用順: キノンドー顆粒水和剤にスプレーオイルを加用し、よく攪拌する。 ② 【代替】キノンドー顆粒水和剤に代えて石灰硫黄合剤10倍(発芽前、—)でもよい。 ③ カイガラムシ類対策 : アブロードフロアブル 1,000倍(30日前、2回)を加用する。 |
| 月 日 | 第2回 発芽7日後 4月上中旬 | (水 96.7 ℓ) IC ボルドー48Q | 3.3kg | 開花前 | — | 300 | 黒星病 | ① 散布が遅れた場合や散布直後に降雨があると薬害が生じることもあるので注意する。 ② 収穫中の作物への飛散に充分注意する。 |
| 月 日 | 第3回 開花期 (1～2分咲) 4月下旬 | 展着剤 (ハイテンパワー) サムコルフロアブル 10 トレノックスフロアブル オンリーワンフロアブル | 10mℓ 20mℓ 200mℓ 50mℓ | 前日 30日前 前日 | 3回 5回 3回 | 350 | 黒斑病・黒星病・赤星病 ハマキムシ類・ケムシ類 | ① 散布時期は、1～2分咲を目安に散布する。 |
| 月 日 | 第4回 5月上中旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) カナメフロアブル | 10mℓ 25mℓ | 前日 | 3回 | 350 | 黒斑病・黒星病・赤星病 | ① アブラムシ類対策 ウララ DF2000倍(14日前、2回)を加用する。 ② 葉色が薄い場合や黄化が見られる園は、リーフマグ 1,000倍又はグリーンデイズ 1,000倍を加用する。 |
| シンクイムシ類対策: 5月上中旬にナシヒメコン(10a当たり100本)を設置する ※園地全体均等に配置する | | | | | | | | |
| 月 日 | 第5回 5月下旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) トレノックスフロアブル トランスフォームフロアブル | 10mℓ 200mℓ 50mℓ | 30日前 前日 | 5回 3回 | 350 | 黒斑病・黒星病・赤星病 アブラムシ類 カイガラムシ類 | ① 葉色が薄い場合や黄化が見られる園は、リーフマグ 1,000倍又はグリーンデイズ 1,000倍を加用する。 |
| 月 日 | 第6回 6月上中旬 (前回15日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) アントラコール顆粒水和剤 オリオン水和剤 40 | 10mℓ 200g 100g | 45日前 3日前 | 4回 2回 | 400 | 黒斑病・黒星病・赤星病 シンクイムシ類 アブラムシ類・ケムシ類 ハマキムシ類 カイガラムシ類 | ① カイガラムシ類対策 アブロードフロアブル 1,000倍(30日前、2回)を加用する。 |
| 月 日 | 第7回 6月下旬 (前回10日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) ベルクートフロアブル エクシレル SE | 10mℓ 50mℓ 20mℓ | 14日前 前日 | 5回 3回 | 450 | 黒斑病・黒星病・輪紋病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 (アブラムシ類) ヒメボクトウ・ケムシ類 | ① 【代替】 通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアビオン E の 2,000 倍を使用すると薬液付着効果が高まる。 |
| 月 日 | 第8回 7月上旬 (前回10日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) バイスロイド EW キノンドー顆粒水和剤 | 10mℓ 50mℓ 100g | 7日前 3日前 | 2回 9回 | 450 | 黒斑病・黒星病・輪紋病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 アブラムシ類 | ① 【代替】 通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアビオン E の 2,000 倍を使用すると薬液付着効果が高まる。 |
| 月 日 | 第9回 7月中旬 (前回10日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) ベルクートフロアブル ディアナ WDG | 10mℓ 50mℓ 10g | 14日前 前日 | 5回 2回 | 450 | 黒斑病・黒星病・輪紋病 ハマキムシ類 シンクイムシ類 | ① 【代替】 通常展着剤に代えて、固着性展着剤のアビオン E の 2,000 倍を使用すると薬液付着効果が高まる。 |
| 月 日 | 第10回 7月下旬 (前回10日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) マイトコーネフロアブル キノンドー顆粒水和剤 ダイアジノン水和剤 34 | 10mℓ 100mℓ 100g 100g | 前日 3日前 14日前 | 1回 9回 6回 | 450 | 黒斑病・黒星病・輪紋病 ハダニ類・シンクイムシ類 ハマキムシ類 コナカイガラムシ類幼虫 アブラムシ類 | |
| 月 日 | 第11回 8月上旬 (前回10日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) コロマイト乳剤 ベルクートフロアブル イカズチWDG | 10mℓ 100mℓ 50mℓ 66g | 前日 14日前 前日 | 1回 5回 3回 | 450 | 黒斑病・黒星病・輪紋病 カメムシ類 シンクイムシ類 ハダニ類 | ② 早生種等 【代替】 ベルクートフロアブルに代えてキノンドー顆粒水和剤 1,000倍(3日前、9回)でもよい。 |
| 月 日 | 第12回 8月中旬 (前回10日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) バリアード顆粒水和剤 | 10mℓ 50g | 前日 | 3回 | 450 | アブラムシ類 カメムシ類 シンクイムシ類 | ① 幸水等の最終散布。 |
| 月 日 | 第13回 8月下旬 (前回10日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) ナリア WDG テルスター水和剤 | 10mℓ 50g 100g | 前日 前日 | 3回 2回 | 450 | 黒斑病・輪紋病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 カメムシ類・ハダニ類 アブラムシ類 | ① 豊水等の最終散布。 ② ナリア WDG は、ピオーネ、サニールージュに薬害を生じる恐れがあるので飛散しないようにする。 |
| 月 日 | 第14回 9月上旬 (前回10日後) | 展着剤 (ハイテンパワー) ダントツ水溶剤 ストロビードライフフロアブル | 10mℓ 50g 50g | 前日 前日 | 3回 3回 | 450 | 黒斑病・輪紋病 シンクイムシ類 カメムシ類 コナカイガラムシ類 | ① 南水・あきづき等の最終散布。 |

◆ 安全・安心の農産物生産のために使用基準を厳守しましょう。

◆ 混用例: 展着剤⇒液剤⇒乳剤⇒顆粒水溶剤⇒水溶剤⇒フロアブル⇒ドライフロアブル(DF)⇒顆粒水和剤(WDG)⇒水和剤

当防除暦の複製・コピーを禁止します。